

令和6年度 大牟田市教育委員会12月定例会会議録

1. 日 時

令和6年12月23日（月）

開会14時00分 閉会15時20分

2. 場 所

大牟田市庁舎4階教育長室

3. 出席者

教育長：谷本 理佐

委 員：嶋田 桂子、山本 和夫、東 秀樹、木場 真帆

4. 欠席者

なし

5. 出席事務局職員

事務局長 坂井 尚徳、教育監 平河 良、事務局次長 久富 良章、生涯学習課長 徳川 昭彦、同課主査 山田 治、同課担当 石崎 莉子、学務課給食担当課長 木下 久美子、学校再編推進室長 中野 重則

6. 傍聴人数

0人

7. 開会の宣告等

14時00分、教育長が開会を宣告し、本日の議題について非公開の発議の有無の確認を行った。事務局長から、議案第10号及び議案第11号については人事に関する事項であるため、非公開が相当と考えられる旨の報告がなされた。これを受けて、教育長から、議案第10号及び議案第11号を非公開とすることの発議がなされた。採決の結果、全員一致で非公開とすることと決定した。

（報告事項）

1 「大牟田市子ども読書推進計画（第4次）」（案）について【生涯学習課】

教育長 「大牟田市子ども読書推進計画（第4次）」（案）について説明をお願いします。

生涯学習課長 「大牟田市子ども読書推進計画（第4次）」（案）について説明します。

（資料に基づき、以下の内容について説明及び報告）

- ・ 報告の趣旨と検討の経過について
- ・ 大牟田市子ども読書推進計画（第4次）（2025～2029）の（案）について
- ・ 大牟田市子ども読書推進計画（第4次）（2025～2029）の（案）に対する市民意見募集について
- ・ 今後のスケジュール案について

教育長
委 員

何かご質問・ご意見等はありませんか。

「大牟田市子ども読書推進計画（第４次）」（案）についての、２ページの（４）②に「仕掛けや制度の導入」とあるが、資料のどこに記載がありますか。

生涯学習課長

基本的な考え方は計画の中に反映していますが、その中で特に紹介したいのが、（案）の３９ページにある、地域の拠点などを活用した読み聞かせやおはなし会等の実施です。取組みの内容としましては、校区まちづくり協議会自由選択メニューなどを活用し、校区コミュニティセンターや活動拠点などで子供を対象にした読み聞かせやおはなし会等を行います。具体的には、校区のまちづくり協議会が、コミュニティセンターなどを活用して読書ボランティアをされている方と連携をし、子どもたちに対して読み聞かせの事業を行います。例えば、地域で読まれることがなくなった絵本を回収し、それを活用していくというようなメニューを作ったところです。そのメニューをまちづくり協議会が主体的にされると、交付金の上乗せがなされるという事業です。

読書ボランティアの方たちの意見の中に、学校だけではなく、他の場所でも活動できるような取組みもやりたいというような要望もありました。なので、まちづくり協議会が自主的に行うメニューを設けることによって、新たな取組みができるのではないかと思います、こういったものを反映させたところです。

委 員

まちづくり協議会と読書ボランティアを繋いだのが、今回の取組みということですね。ありがとうございます。

委 員

（案）の２５ページに「これ以上のものを求めることは難しいとの意見が出された」とありますが、解決策は何かありますか。

生涯学習課長

学校の先生方も、子どもの読書推進は重要だというふうには認識はされているのですが、先生方が多忙だということと、それよりもまずは学力向上を最優先にされます。なので、どうしても子ども読書が優先順位の低位にあり、それを解決するために違う場所での取組みが必要ではないかというような趣旨の意見と記憶しています。

学校授業の中だけではなく、違う場所での取組みや地域を巻き込んだ取組みができないかと考えています。

委 員
教育長

分かりました。

学校の中での読み聞かせはほとんどの学校でやっています。ボランティアの方は一生懸命されているので、もっと活用して欲しいなと思いますけど、なかなか限られ授業時数の中での実施は難しいところもあると思いますので、学校教育だけに求めるのではなく、社会教育や家庭教育など色々なところで読書活動を推進していくことが非常に重要なと思います。

生涯学習課長
委 員

分かりました。

中学生が読み聞かせをしに小学校に行ったり、小学生が読み聞かせ

をしに幼稚園や保育園に行ったりするのは、読む本の内容が母親とは違うこともあり、子供たちがとても喜んでいきます。

他には、お年寄りの方がサロンなどで集まってあるのですが、その中にもすごく話が上手な方がいらっしゃいますので、そういう方にも呼びかけをすると、お年寄りの方にとっても生きがいに繋がるのかなと思います。お年寄りの方にも、地域やコミュニティで読み聞かせをやりたい方はたくさんいらっしゃると思いますので。

また、公民館が子どもたちの中ですごい抵抗感があるようです。公民館によっても若者が多いところとそうでないところがあると思うので、公民館の中に子どもたちの居場所ができるところを作ってもらえたら、図書館まで行くのは遠いという子どもが公民館に行くことができ、本を読む機会が増えるのではないかなと思います。

生涯学習課長

今回の調査の中で、保護者も含めて、図書館よりも地区公民館の利用と認知度が低いという結果が出ました。こちらにつきまして、地区公民館は誰もが利用できる社会教育施設ですので、大事な課題だと思っています。今後は、地域学習担当とも連携を図りながら、解決に向けた取組みをやっていきたいと考えています。

後は、本を読むスペースがないという意見もありましたので、整備とまではいきませんが、スペースの確保は必要だと思いますので、進めていきたいと考えています。

委 員

分かりました。

委 員

図書館を利用する市民や、他にも企業だったり商店などにも動きを働きかけると、市民の啓発になったり、色々な情報や良い意見が出て面白いのかなと思います。

だからやはり、学生時代だけではなく大人になっても本に触れることが出来る方法を出したら良いのではないかな。市の広報などにより、市として読書啓発にアプローチする方法はないかなと思います。

生涯学習課長

（案）の２３ページに今回調査を行った、子どもの読書習慣とその保護者の方の読書習慣の結果を載せています。

読書好きの子どもの保護者は、子どもと同じ回答の傾向となっているということで、実際に子どもが「好き」と回答した保護者も「好き」や「どちらかといえば好き」と回答している傾向になっていることが、今回の調査で判明しました。

この計画は１８歳以下の子どもに対する読書推進の計画ですが、その保護者の方達に対するアプローチというのも非常に大事だというのが読み取ることができましたので、保護者に限らず、大人の読書活動の推進にも繋がるような啓発もやっていきたいと考えています。

委 員

分かりました。

教育長

他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

2 学校給食週間の実施について【学務課給食担当】

教育長 学校給食週間の実施について説明をお願いします。
給食担当課長 学校給食週間の実施について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 学校給食週間の趣旨、期間、取組内容等

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。
委 員 学校給食レシピコンテストの応募数はどのくらいでしたか。
給食担当課長 小学校が149点、中学校が285点ありました。
1次審査を栄養教諭の先生方にしていただきまして、それぞれ部門別に10作品ほど選び、最終2次審査で優秀作品が決定したところです。
委 員 審査では、全て試食しましたか。
給食担当課長 書類審査になりますので、試食しておりません。
委 員 分かりました。
委 員 小学校のアンケートの内容は非常に分かりやすく、何を知りたいか読み取ることができますが、中学校のアンケートはなぜ小学校と内容が違うのですか。
給食担当課長 それから、中学校のアンケートの問14「あなたは、いつも何時ごろに寝ますか。」と問16「あなたは平日に間食をしますか。」では、何を知りたくて聞いていますか。
毎年、学校給食のアンケートにつきましては、小学校、中学校それぞれに栄養教諭がおりますので、先生方で知りたいことを考えて、設問を作っていただいています。そのため、小学校と中学校では視点が異なり、設問の違いは毎年あります。
問14についてですが、早寝早起き朝ご飯運動を行っており、寝る時間が遅いと朝も起きられずご飯を食べられないというようなことがありますので、その関連性を知りたいということです。また、問16の間食につきましても、間食をしてしまうと夕食が遅くなり、それでまた寝る時間も遅くなるという見立てをしまして、このようなアンケートを作成したところです。
委 員 中学校になると塾や部活動に行かれたりするし、部活動時間も夏と冬では違ってきます。例えば、塾で夜遅くに帰ってくる子どもは、塾の前に食事や間食をしたり、塾が終わってからまた食事をしたりと、子どもによって生活パターンが随分変わってきます。そのため、それぞれの子どもの生活パターンに合わせて把握するのが大切かなと思いますので、小学校と同じように、睡眠時間はどれくらい取れているか、

朝ご飯をしっかり食べているかについて聞いた方が良いと思います。夜何時に寝ますかという質問で、寝る時間は分かるのですが、何時に起きるかというところは分からないので、小学校のアンケートのように睡眠時間を聞いた方が、子供たちの生活実態に合わせた健康管理という面で分かりやすい質問かなと思います。中学校の方は、その質問の答えをどのように今後の生活に生かしていくかが繋がりにくい気がします。

給食担当課長

恐らく栄養教諭の先生方は、それぞれの質問項目をクロス集計して状況を掴みたいというような考えがあったかと思いますが、寝る時間を聞いたほうが良いというアドバイスでしたので、栄養教諭の方々と協議をしたいと思います。質問項目を変更することはまだ可能ですので、検討します。

委 員

小学校の問8と問9は、中学校にも入れた方がよいと思います。

給食担当課長

分かりました。そちらも含めて、検討します。

教育長

他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

3 学校再編整備の進捗状況について【学校再編推進室】

教育長

学校再編整備の進捗状況について説明をお願いします。

学校再編推進室長

学校再編整備の進捗状況について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 白銀中学校の校歌及び校章について
- ・ 御木中学校の校歌及び校章について
- ・ 今後の予定

教育長

何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員

校歌の作詞作曲者と校章をデザインされた方は、開校式にお見えになりますか。

学校再編推進室長

出席に向けて調整をしているところです。

委 員

その際は何かお渡ししますか？

学校再編推進室長

感謝状をお渡しします。

委 員

分かりました。

教育長

他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

(審議事項)

議案第10号 令和7年度教職員の人事について【学校教育課】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

議案第11号 令和7年度市職員の人事について【学校教育課】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》